



沖縄県恩納村

— 青と緑の躍動する村 —

NO.108

平成23年5月31日発行

議会だより

# うんなび



5色綱引き

## もくじ

●今年度予算	P 1
●現地踏査	P 3
●審議結果一覧・陳情審査一覧表	P 5
●トピックス	P 9
●一般質問	P 10
●追 跡	P 15
●編集後記	P 17

## シリーズ字の自慢（第18回）喜瀬武原 区民・学校合同運動会

3年に1回行われている区民・学校合同運動会、その日は、喜瀬武原出身の方も参加し、たくさんの方で地域が盛り上がる。

他の地域では、あまり見ることのない青年会・老人会・婦人会との競技もあり、学校と区民が一体となって開催されています。

区民と学校が一つになり、子どもたちの安全確保や、学習協力など、小規模校にしかできない行事を行うことで、シマを愛する心が育まれる。

記事担当委員・・・又吉 貢



情熱の歌人  
うんなナビー

# 23 特別委員会審査 年度予算 ここが知りたい!

## 特別委員会

一般会計	59億5千万円
特別会計	21億2千万円
水道事業会計	6億6千万円

### 審査・可決

単位：千円

会計別	平成23年度 当初予算	平成22年度 当初予算	増減	
一般会計	5,951,532	5,731,825	219,707	
特別会計	国民健康保険	1,375,558	1,410,870	△ 35,312
	後期高齢者医療	92,723	92,724	△ 1
	下水道事業	655,507	610,297	45,210
水道事業会計	669,206	685,320	△ 16,114	
合計	8,744,526	8,531,036	213,490	

### 一般会計の概要

平成23年度の恩納村は、一般会計、特別会計、水道事業会計の総額87億4千万円で教育、福祉、医療や各産業関連の事業が執行されます。

一般会計を財源区分で見ると自主財源が32億2千万(54・1%)、依存財源は27億3千万円(45・9%)になります。その中で、軍用地料収入が16億1千万円で、総予算に占める割合が27・2%で、自主財源に占める割合は50・2%になります。

村税収入は、12億9千万円で総予算に占める割合が21・7%で、自主財源での割合は40・1%になります。

また、別の角度から見ると、財政の自由度を表す一般財源は39億2千万円(66・0%)です。一方、使途が決まっている特定財源は20億2千万円(34・0%)になります。

なお、村の歳入には村債(村の借金)も含まれ、平成23年度末の見込み額は48億7千万円となり、将来の財政運営での圧迫要因とならないようにしたいも

のです。

歳出面からみると、高齢化や雇用状況の悪化等が要因となっており、社会保障費等の扶助費も増加の傾向にあります。

義務的経費が35・7%、經常的経費・その他経費は48・2%で、物件費の中での委託料も増加の傾向にあります。一方、投資的経費は16・1%で新たな事業を展開する為の予算の確保が厳しくなりつつあるものと考えます。

今後、より一層の効率的な財政運営が望まれます。

### 特別委員会審査

#### 質問の中から

○社会資本整備交付金について  
村道にある橋の耐震性や老朽化等を調査する為の経費で、国庫補助金で調達されます。

○防衛施設賃貸料の増加要因について  
年間軍用地料の対前年比1%アップを予定しているとの事です。平成24年度分の更新の際には、他町村の状況も調査し、単価を上げるよう交渉に臨んで欲しいとの意見がありました。

○議員共済会給付負担金の増加要因について  
議員年金の6月廃止に伴う処置であり、年金掛金債務の支払に必要な経費は各地方公共団体が負担することになります。平成23年度は一時金支払の選択を認めたことにより負担の増加が予想されます。

○第5次総合計画策定の進捗状況について  
現在、第4次総合計画の実績の評価中であり、第5次総合計画については、村民フォーラム等を開催し、意見収集を図り、平成23年度中に完成の予定です。

○恩納通信所跡地利用の進捗状況について  
地主の77%が契約を済ませており、地主会の運営は村と恩納

区、南恩納両区からの補助金と契約地主からの地代5%の徴収金で運営されています。

村からの補助金を受けずに運営出来る体制にしてみたいとの意見がありました。

○万座毛観光入域客実態調査委託料について  
キャンプ・ハンセン等周辺まちづくり構想支援事業としての国際交流施設建設と万座毛駐車場整備に向けて一年間入域客の調査を行うものです。

○海浜公園指定管理委託料について  
将来的には委託料を受けずに管理運営ができるように、村からも指導しているとの事です。指定管理施設の全てについても期限目標を設定し、委託料の削減に努めて欲しいとの意見がありました。

○村道72号当袋線の予備設計業務について  
国道バイパスへのアクセス道路として以前に国が計画していたが、用地取得等で断念した経緯があり、今回村独自の事業と

して取り組むための調査です。

○土木費の大幅増額の要因について  
主な要因は赤間運動公園に建設予定の屋外運動場建設となっており、同計画は平成24年度完成、25年度共用開始の予定であります。

テニス、ハンドボール等の8種類の競技が可能な施設です。また、災害時の避難施設としても利用され、多目的な活用が可能です。

○学校教科用図書は国頭郡を採用し、教育管轄は中頭郡であることについて  
この件は、恩納村にとっては大きな課題である。法的な規制で教科書は国頭郡を採用しており、今後とも県と調整を行っていききたい。

○図書館準備室業務委託料について  
図書館の設置・建設については現在、委員会で検討中であり、23年度中での答申を予定しています。業務委託料は立ち上げに向け

ての実務担当職員の人件費です。

○放課後児童クラブ事業の委託料の新設について  
現在、村内に二つの学童クラブ施設があり、それぞれに県から指導員が派遣されます。委託料はその人件費で、県から全額補助されます。

○恩納村生活排水処理基本構想の委託料について  
平成27年度以降に実施予定の安富祖、名嘉真地区が、同構想策定時とは環境の変化があつて、見直しの必要があり、新たに策定するものです。

なお、現在進行中である、恩納地区の処理施設は赤間地域内を予定しており、平成23年度中に実施設計の予定です。

記事担当委員 又吉 薫

# 新規事業は赤間屋内運動場など 9件・継続5件

# 現地

平成23年度の予算審査の前に、平成23年度に予定されている主な事業現場14ヶ所を全議員が参加し踏査を行い、現地では担当職員から概要の説明を受けました。

記事担当委員 長嶺律夫



⑩踏査状況(宇加地)



⑪宇加地農道舗装



⑩真栄田地区ポンプ設置(富里原)



⑨バス停上屋設置(福祉工場前)



⑧畑地灌漑貯水施設(建設中)



⑧畑地かんがい取水堰施設



⑦村道26号線前兼久上原線舗装



⑥村道4号線仲仙道線整備

⑧仲泊畑地かんがい施設工事  
(継続・補助)  
貯水池工事

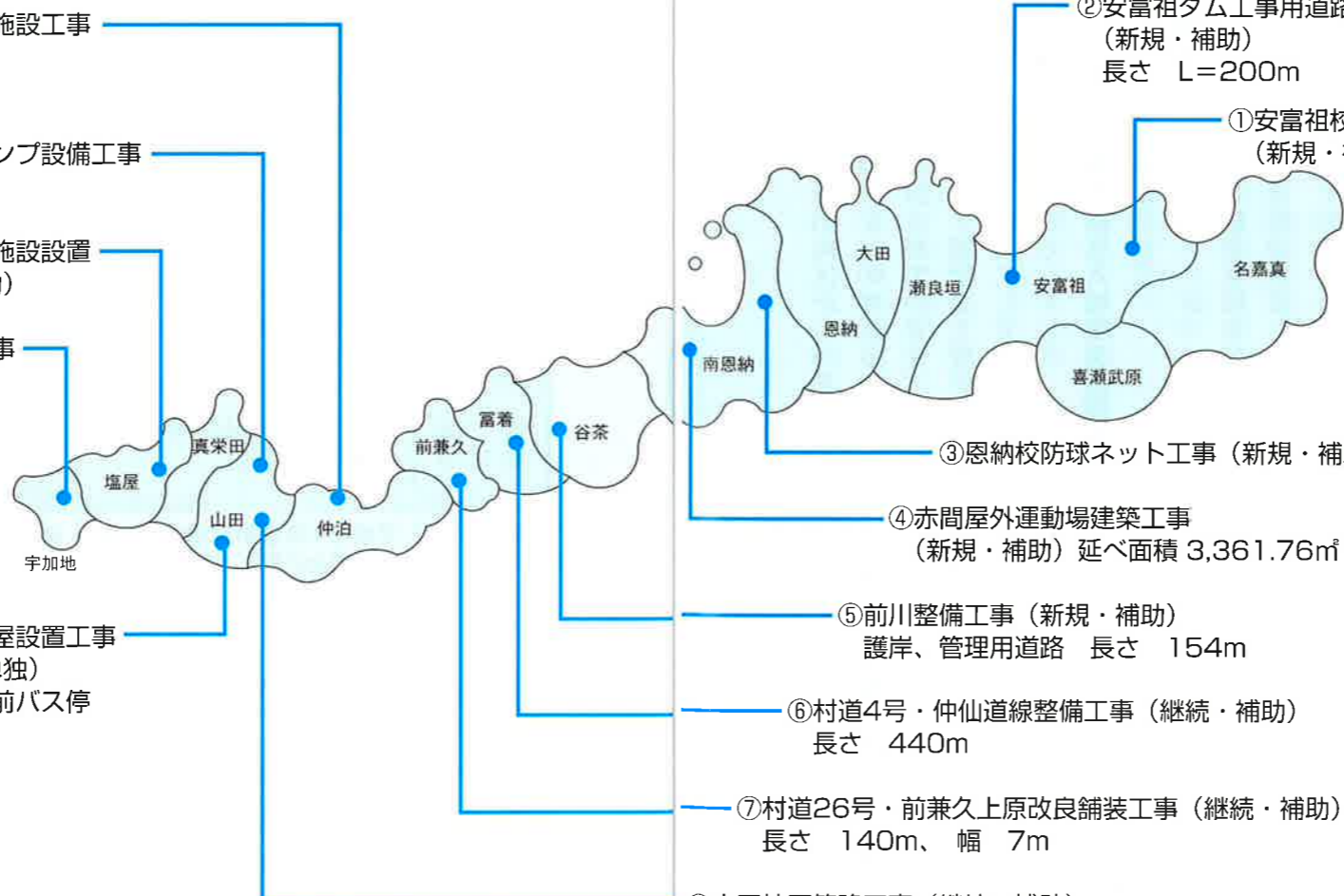
○山田地区下水道ポンプ設備工事  
(継続・補助)

⑩真栄田地区ポンプ施設設置  
工事(新規・補助)

⑪宇加地農道舗装工事  
(新規・補助)

⑨バス停上屋設置工事  
(新規・単独)  
福祉工場前バス停

- ②安富祖ダム工事用道路整備工事  
(新規・補助)  
長さ L=200m 幅4~5m
- ①安富祖校防球ネット工事  
(新規・補助)
- ③恩納校防球ネット工事(新規・補助)
- ④赤間屋外運動場建築工事  
(新規・補助) 延べ面積 3,361.76㎡
- ⑤前川整備工事(新規・補助)  
護岸、管理用道路 長さ 154m
- ⑥村道4号・仲仙道線整備工事(継続・補助)  
長さ 440m
- ⑦村道26号・前兼久上原改良舗装工事(継続・補助)  
長さ 140m、幅 7m
- 山田地区管路工事(継続・補助)  
下水道管路設置



# 踏査

# 仲仙道、宇加地農道、 谷茶前川も整備



④屋内運動場建設(赤間)



④踏査状況(赤間)



①安富祖校防球ネット設置



②踏査状況(安富祖ダム)



②安富祖ダム工事用道路整備



⑤前川整備工事



③恩納校防球ネット設置



③踏査状況(恩納校)